

2023 年暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2023)  
2023 Symposium on Cryptography and Information Security  
論文募集

開催期日： 2023年1月24日(火)～1月27日(金)  
開催会場： リーガロイヤルホテル小倉(福岡県小倉市北区)  
開催形態： ハイブリッド  
Web ページ： <https://www.iwsec.org/scis/2023/index.html>

1. 概要

暗号と情報セキュリティシンポジウムは、暗号と情報セキュリティ技術に関する最新の研究成果の発表および情報交換の場として、1984 年以来毎年開催されているセキュリティ分野における日本最大規模のシンポジウムです。第 40 回となる SCIS2023 は、福岡県小倉市北区とオンラインのハイブリッドで開催します。

2. 募集テーマ

暗号および情報セキュリティに関する分野、特に新しく発展しつつある研究分野。募集テーマを以下に挙げますが、これらに限らずセキュリティ技術に関わる論文を広く募集します(査読による絞込みはありません)。

[募集テーマ例]

暗号理論、情報理論的安全性、数論応用、公開鍵暗号、ID ベース暗号/属性ベース暗号/関数暗号、楕円・超楕円曲線暗号、格子暗号、秘密計算、高機能暗号、多機能署名、共通鍵暗号、ブロック暗号、ストリーム暗号、ハッシュ関数、乱数、署名、認証、鍵管理、暗号プロトコル、フォーマルメソッド、カードベース暗号・物理暗号、耐量子暗号、量子暗号・量子計算、ハードウェアセキュリティ、PUF、サイドチャネル攻撃、ネットワークセキュリティ、ネットワーク攻撃検知・対策、マルウェア対策、ウェブセキュリティ、クラウドセキュリティ、モバイルセキュリティ、組み込みセキュリティ、制御システムセキュリティ、自動車セキュリティ、フィンテック、ブロックチェーン、電子透かし、コンテンツ保護、ソフトウェア保護、プライバシー保護、生体認証・バイオメトリクス、教育・心理学、セキュリティ評価・モデル、IoT セキュリティ、AI セキュリティ

※ 原稿に関する著作権は電子情報通信学会に帰属します。

### 3. 論文賞

#### ・イノベーション論文賞

情報セキュリティ (ISEC) 研究専門委員会では暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS) のさらなる発展と活性化を目的として、「新しい研究・技術開発」の奨励を行うイノベーション論文賞が SCIS2012 より設けられました。その奨励対象は理論的新規な論文だけでなく ICT での問題提起や新しい研究分野の提案も含まれます。イノベーション論文賞の対象は全講演論文となります。多くの技術者・研究者による積極的なご発表をお願いいたします。

#### ・SCIS 論文賞

情報セキュリティ (ISEC) 研究専門委員会では暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS) の発展と活性化、並びに、暗号と情報セキュリティ分野で活躍する若手の奨励を目的として、1993 年より SCIS 論文賞を設定しています。SCIS 論文賞の対象は、SCIS 論文賞を未受賞の講演者で、主に学部在学中もしくは学部卒業後 10 年以内の講演者による論文となります。論文賞の対象として取り扱われるかどうか不明な方は事務局までお問い合わせください。

### 4. 現地開催場所

リーガロイヤルホテル小倉 〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野 2 丁目 1 4 - 2

### 5. 主なスケジュール

#### 2022 年

- ・ 11 月 10 日(木) 参加申込・発表申込受付開始
- ・ 11 月 30 日(水) 12:00 JST 発表申込〆切
- ・ 12 月 7 日(水) 12:00 JST 発表題目・概要〆切
- ・ 12 月 14 日(水) 17:00 JST 原稿提出〆切
- ・ 12 月 23 日(金) 事前参加申込〆切
- ・ 12 月末 プログラム公開

#### 2023 年

- ・ 1 月 19 日(木) 論文集公開開始
- ・ 1 月 24 日(火)~27 日(金) SCIS 2023 開催

概要は原稿提出の有無に関わらずプログラムに掲載されます。

### 6. 申込み

参加・発表申し込みを、11 月上旬より本シンポジウムの Web ページで受け付ける予定です。投稿原稿は「概要：日本語 500 文字以内、英語 1300 文字以内」および「論文：8 ページ以内(A4 版, 1.5MB 制限)」をご準備ください。

## 7. 諸注意

本シンポジウムに関する最新の情報は、Web ページをご参照ください。また、参加・発表申込み及び原稿提出の各締切を厳守してください。締切以降の提出は一切受け付けられません。

### [主催]

電子情報通信学会 情報セキュリティ研究専門委員会 (ISEC 研)

### [協催]

電子情報通信学会 バイオメトリクス研究専門委員会 (BioX 研)

電子情報通信学会 情報通信システムセキュリティ研究専門委員会 (ICSS 研)

電子情報通信学会 ハードウェアセキュリティ研究専門委員会 (HWS 研)

情報処理学会 コンピュータセキュリティ研究会 (CSEC 研)

人工知能学会 安全性とセキュリティ (SIG-SEC) 研究会